【目的】 経験の浅い教員の専門性向上に関する研修体制の構築や地域のサポート体制の研究を行い支援体制の充実を図る

【別紙1】

研修体制の構築・サポート体制の構築

★香川大学

・個別の指導 計画作成の演 習教材の検討 ·シラバス案の

見直し

★県教育委員会

- ★教育センター
- 〇研修内容の検討
- •初任者研修
- ・通級による指導新任担当教員研 修会等

○地域の相談支援体制の充実

- 学校間連携の推進
- ・既存の研修の活用



情報の共有



【協力校・モデル地域の取り組み】

〇研修

• 校内研修

小中・・・個別の教育支援計画等の作成、特性に応じた対応 高・・・通級の実施(2校)、個別の教育支援計画等の作成、 ひとくち講座の実施

〇校内支援体制

小中・・・管理職と特別支援教育コーディネーターの連携体制 高・・・特別支援教育コーディネーターと学年団の連携体制

○特別支援教育コーディネーター連絡協議会

小中・・市主催特別支援教育コーディネーター連絡協議会の実施

指導助言

★外部指導者による指導助言

外部指導者連絡会(年3回)

外部指導者:関係機関(7名)

「特別支援マスター指標」に基づい た研修の内容や方法について協議 したり、地域の支援体制について指 導助言したりする。



情報の共有

○研修内容の検証

・「特別支援マスター指標」に基づいた研修内 容の改善

特別支援教育スキルアップ検討会議

- ○相談支援体制の検証
- 学校と関係機関との連携

指導助言

★専門指導員による指導助言

専門指導員連絡会(年4回)

情報の共有

専門指導員:教員OB(2名) 【年間90回×2名】

・協力校における経験の浅い教員 への研修や校内支援体制について の指導助言をする。

【令和3年度の取り組み】

○教員の専門性向上のための研修等に関する研究

- 「個別の教育支援計画等作成」の研修内容の実施
- 「特別支援マスター」指標の改善

○サポート体制の構築に関する研究

- ・地域の特別支援Coの情報共有による学校間連携の構築
- 生徒指導・特別支援委員会の実施による校内連携の推進
- ・既存の研修の活用による教員の専門性の向上

〇現状に即した教員養成課程の教授法の研究

「特別支援教育基礎論」等の演習教材の改善

【令和4年度の取り組み】

- ○教員の専門性向上のための研修等に関する研究
 - 県主催の研修の見直しと改善
 - ・高等学校における特別支援教育の充実
- ○サポート体制の構築に関する研究
- ・地域の特別支援Coを核とした学校間連携の推進
- ・既存の研修の活用による教員の専門性の向上
- 〇現状に即した教員養成課程の教授法の研究
- 「特別支援教育基礎論」等のシラバス案の見直し